

# 初年次ポータル科目における上級生サポーターの役割と機能 －学生の成長シナジーと効果的な科目マネジメント－

大学生活への円滑な導入を主目的とする初年次ポータル科目として、明星大学では「自立と体験」、京都産業大学では「自己発見と大学生活」が開講され、ともに、上級生サポーター（明星大学ではSA: スチューデントアシスタント、京都産業大学では学生ファシリテータ）が授業運営において不可欠なアクターとしてバイディングされているという特徴を持っています。初年次ポータル科目において、上級生サポーターは、科目担当教員とは一味違った空気感を醸成し、とりわけグループワーク活動においては、新入生にとつての「心やすい相談相手」として、授業の活性化に大きな役割を果たしています。その一方で、ファシリテーションスキルの修得は言うに及ばず、科目のコンテンツ構成の中で上級生サポーターの役割を認識させ、また、どのようにして上級生サポーター自身の成長に繋げていくのかといった課題も、現出しつつあります。さらに、教員側の問題として、ポータル科目の目的・内容・方法についての、科目担当教員間での共通理解確保といった課題もあります。

このたび、明星大学と京都産業大学におきましては、上述の課題解決に資するため、下記の要領で、両大学の科目担当教員・上級生サポーターが集って、研究交流会を開催することとなりました。

つきましては、初年次ポータル科目において同様の取組をされている（今後しようとしている）大学関係者の見学を10名に限って募集いたします。下記ご確認の上、ご希望の方については、是非お申込ください。

開催  
日時

2018年9月10日 月  
13:00～17:00（予定）

規模

50名（予定）  
※両大学の関係者含む

場所

京都産業大学 12号館4階 12403 教室  
（京都市北区上賀茂本山）

見学者  
定員

10名（予定）

## プログラム

開会挨拶

川島 啓二 京都産業大学／初年次教育センター長

第一部

事例共有 両大学による取組報告

- 京都産業大学「自己発見と大学生活」の紹介 - 松尾 智晶 京都産業大学／「自己発見と大学生活」統括教員
- 明星大学「自立と体験」の紹介 - 福山 佑樹 明星大学／「自立と体験」担当教員
- 京都産業大学 学生ファシリテータによる取組発表
- 明星大学 SA による取組発表

第二部

共創パート 第一部を踏まえて、担当教員・学生それぞれが直面している課題に対する課題解決に向けたグループワーク及び全体共有  
※教員・学生が異なるグループに別れて実施（学外見学者は教員グループに参加予定）

第三部

交流パート 学生・教員・職員・参加者による全体交流会

閉会挨拶

菊地 滋夫 明星大学／明星教育センター長・川島 啓二

## 申込方法

※申込締切 8月24日（金）16：30まで

件名を「研究交流会見学希望」とし、本文に①氏名 ②所属大学 ③所属部署・役職  
④所属大学で開講されている初年次ポータル科目の科目名 ⑤見学希望の動機（簡潔で結構です。）  
⑥連絡先メールアドレスを記入して下記申し込み宛先アドレスに送信して下さい。

申し込み宛先アドレス：shonenji-center@star.kyoto-su.ac.jp（1大学につき1名とさせていただきます。）

開催施設の関係から10名に限って募集させていただきます。締切の時点で希望者多数の場合は、当方で厳正に抽選し、【8月28日（火）】に結果をご連絡させていただきますので、予め、ご理解とご容赦をお願い致します。

※お預かりしました個人情報、本件に関するご連絡以外の用途には利用いたしません。

## お問い合わせ

京都産業大学 初年次教育センター  
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山  
TEL：075-705-3234 FAX：075-705-1582 Email：shonenji-center@star.kyoto-su.ac.jp

※8月10日（金）～19日（日）、8月31日（金）～9月3日（月）は全学一斉休業のため、お問い合わせの対応ができませんのでご了承ください。